ひがしやまあいじえん　えんだより

STEP!

Living together. Growing up together. Caring for children.

2026

8 August

column

あいじえんコラム 2026.7

これまで 35℃を超す日は「猛暑日」でしたが、今年から気象庁は一日の最高気温が 40℃を超える日は「酷暑日」と名付けました。更に一つ上の段階を定めなければならないほど、毎年暑さは激しさを増しています。そして早くも、「じゃあ 45℃を超えた日はどうなる？」といった声も SNS 上では上がっていました。…正直この暑さも、そういった話題が出ることも止めて欲しいなと思います。熱中症で亡くなったニュースも毎日報じられています。人の命を奪う暑さの中、最近は暑さによる身体のダルさや体力的なことではなく、メンタルがやられてしまうんじゃないかと、それほど昔と比にならないくらいの気温です。そしてこんな暑さの中であっても子どもたちは毎日元気に遊んでいます。夏と言えばプール！とにかく水あそび！毎日ワクワクしながら登園していることが分かります。娘も「今日プールの参加押した？押した？」と朝からしっかりと確かめてきます。うっかり忘れてしまうものなら、怒られることでしょう。熱中症対策も考えながら水あそびを中心にこの暑い夏を乗り切っていきたいものです。

さて、世界中がサッカーワールドカップに熱狂した一ヶ月でもありました。特にアルゼンチンのリオネル・メッシ選手。サッカー選手としてはもう高齢の枠になってしまう 39 歳でありながら、あの動きと活躍ぶりはこれまでもこれからも最高の選手の一人として名を残していくんだろうなと思います。しかしその一方で、世界では今もなお戦争が続き、命を奪い奪われる戦火の下で毎日を過ごしている人たちがいます。喜びに包まれる世界と、悲しみに覆われる世界。この二つが同時に存在している現実に、私たちは何を思い、子どもたちに何を伝えていけばよいのでしょうか。

保育に携わる私たちが大切にしたいことは、「平和とは何か」を教え込むことではなく、平和を生きることのできる人を育てることだと思います。真宗では、「自他ともに生かされているいのち」という考えがあります。私たちは、自分一人の力だけで生きているのではありません。家族、友人、ご近所、自然の恵み、多くのいのちとのつながりの中で「生かされている」存在です。そして、それは自分だけではなく、目の前にいる相手もまた同じように「生かされているいのち」です。このことに気づいたとき、人は「勝つこと」や「思い通りにすること」だけを求めるのではなく、「ともに生きる」という視点を持つことができます。あいじえんが大切にしている「主体的に関わる保育」も、まさにこの考え方につながっています。自分の思いを大切にしながらも、友だちの思いにも耳を傾け、違いを受け止め、よりよい答えを一緒に見つけていく力を育てることがあいじえんの保育の目指すところです。

園で生活をしていれば、自分の思い通りにはなりません。遊びの中でおもちゃを譲れない日もあります。意見がぶつかり、けんかになることもあります。しかし、その経験こそが、「自分も大切な存在であり、相手もまた大切な存在である」ということを学ぶ機会になります。大人はつい、けんかを早く終わらせたり、正解を教えたりしたくなります。しかし、子どもたち自身が考え、相手の気持ちに触れ、「どうすれば一緒に遊べるかな」と試行錯誤する時間こそ、人としての土台を育てる大切な時間です。

戦争は、ある日突然始まるものではありません。自分の正しさだけを押し通そうとするとき、「自分だけの正義」が生まれます。だからこそ、幼い頃から「自分の思い」と「相手の思い」の両方を大切にしながら生活する経験は、未来を築く第一歩になり得ます。世界を変えることは簡単ではありません。しかし、一人の子どもの心は育てることができます。そして、その子どもが誰かを思いやる大人へと成長するとき、その優しさは家庭へ、地域へ、そして社会へと広がっていきます。「自他ともに生かされているいのち」という眼差しは、世界の矛盾や争いを前にしたときでも、他者を同じいのちを生きる存在として見つめる心を育ててくれます。子どもたちが、自分らしく生きる力を育むとともに、自分とは違う人とも支え合い、認め合いながら歩んでいける人になってほしい。その願いを込めて、私たちはこれからも毎日の保育活動を大切にしていきます。一人の子どもの育ちが、未来へつながっていく。私たちは、そのつながりを信じながら、子どもたちと共に歩んでいます。

event

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
						1
2	3 身体測定	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
				希望保育		
16	17	18	19 あいあいひろば あいランチ	20	21	22
23	24	25 おたのしみ会	26	27 避難訓練（火災）	28	29
30	31					

Information

希望保育

8月13日～15日の3日間は希望保育となります。
希望されているご家庭はお弁当持参の上、登園ください。
また、9月5日（土）はみやま市保育協会保育士会の研修のため、午後は希望保育とさせていただきます。
希望するご家庭は、8月末までにお知らせください。

秋のバス遠足

10月15日（木）に、もみじぐみはバスに乗って熊本動物園へ出掛けます。

まつぐみのお泊りキャンプについて

今年は7月17～18日で予定していましたが、10月30～31日に変更します。また、例年通り3園での合同キャンプの予定でしたが、あいじえん単独で実施します。これまでのキャンプの経験を活かして、楽しいひと時となるよう進めていきます。

今月のあいランチ

8月19日（水）11：45～12：30
1食400円
皆さまのご参加お待ちしています。

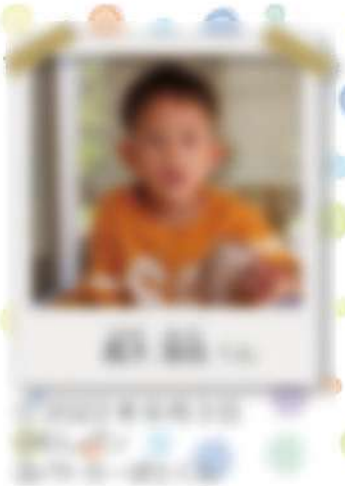
メニュー

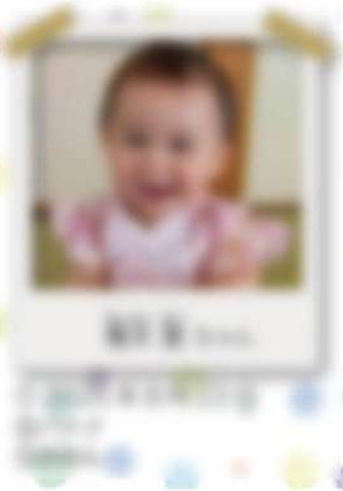
ごはん　肉野菜炒め
ほうれん草のナムル

予約フォーム

Happy Birthday

①生年月日
②好きなおやつ
③好きな本・絵本





もみじのひと月

田植え

まつ・たけで田植えを行いました。
みんなの興味関心が高く、実際にやってみる前に植え方を含めた保育者の話を真剣に聞いていました。
けれど、ぬかるむ田んぼの中に入ると、はしゃいでは、気持ちはどろんこ遊びをやりたいモードに変わった様です。
苗を配り始め、受け取ると気持ちを切り替えてスタート。
苗の束から数本取って、ゆっくりと下がりながら植えました。しっかり植えないと立たずに浮いてしまうので、苗が立つと「先生～見て見て！立ったよ！」と教えてくれました。暑い中でしたが、みんな頑張りました。
秋の収穫が楽しみです。

七夕祭り

七夕に向けて、まずは飾り物の製作を行いました。
ももは絵の具を使って、にじみ絵を作ったり、織姫・彦星を作りました。願い事もそれぞれ自分で考え、一緒に書きました。
まつ・たけは紙コップを使った織姫・彦星の製作と個性豊かな飾りが出来ました。花火をモチーフにした短冊飾りも鮮やかなものが出来上がり、願い事も自分で書きました。
七夕の日は、パネルシアターで七夕物語の話を聞いたり、短冊がなぜ５色のなのか意味を知ると頷きながら真剣に聞いていました。
皆の願いが叶いますように！！

水遊び

毎日暑い日が続く中、子どもたちはプールを楽しみにしています。ビート板を使ってバタ足をしたり、ワニやカエルように泳いだり、いきいきとした表情で水遊びを楽しんでいます。今まで水が苦手だった子も顔に水をつけたり、「まだ上がりたくない！」と元気いっぱいに遊ぶ姿が見られるようになり、確かな成長を嬉しく思います。また、まつはビート板なしで背泳ぎやクロールをして何往復も泳いでいます。そんなお兄さんお姉さんの姿を模倣して、必死になって隣で泳いでいるたけ・ももがとても可愛らしいです。
暑さのため、外遊びの時間が限られている分、思い切り体を動かす時間を大切にしていきたいと思います。

おもちゃ花火教室

幼年消防クラブの活動の一環で、例年おもちゃ花火教室を行っています。今回は消防クラブより花火をいただき、園で花火の遊び方や危険性についての話をしました。約束を真剣に聞いて、安全に花火を楽しむことができました。
昼間にする花火は新鮮で、子どもたちもとても楽しんでいました。

もみじ

７月になり、カードゲームやLaQなどを好んでいる子が増えています。友達とルールを守りながらカードゲームを楽しんだり、説明書と照らし合わせながら１人で作ることに没頭したり、思いのままに遊び込む子どもたちの姿があります。
また、今月からから夏祭りのお店屋さんごっこに向けてグループ活動を行っています。かき氷やボーリング、綿菓子屋さん、金魚すくいなど四つのグループに分かれてそれぞれでアイディアを出し合いながら製作を楽しんでいます。
友達と同じ目的を持って作り上げていく中で、相手の気持ちやすれ違いに気づいたり、協力したりしながら、素敵な作品ができるといいなと思っています。

さくら・うめのひと月

さくら

7月はプール遊びを思いきり楽しみました。毎日暑い中でも子ども達は元気いっぱいでプール遊びを楽しんでいます。
水の中ではジャンプして水しぶきを感じたり、水を掛け合ったり、ワニ泳ぎをしたりと、水の中でもそれぞれが自分のやりたい遊びを見つけて満喫しています。
また、衣服の着脱において、脱いだ服を畳むなど積極的に行う姿が見られるようになりました。生活習慣の中で、自分でできることが少しずつ増えている分、できない時には急に泣き出したり悔しそうな姿も見られます。子ども達の「自分でできた」を大切にしながら近くで見守りながらもできない時には援助して成功体験へ繋げていきたいと思います。

うめ

7月は水あそび活動を中心に過ごしました。
4月の入園から初めてのプールで、初めての水遊びという経験で、始めは水を怖がって涙する子、「イヤ」と言って足をバタバタさせている子もいました。始めの方は少しずつ手や足に水をかけながら遊んでいると、段々と慣れてきて今では友達同士で水を掛け合ったりして楽しむ姿が見られます。初めてのことは大人であっても戸惑います。だからこそ毎日の繰り返しによる習慣によって身に付いていくことがたくさんあるなと感じます。子どもたちは水あそびをたくさんしたあと、午睡もぐっすりです。

From the kitchen

朝は時短で 簡単メニュー

朝ごはんは、一日のエネルギーの源。毎朝、バランスの整った朝食は難しくても、いつものメニューにプラス一品するだけで、とれる栄養価がグンとアップします！

洋

パン　目玉焼きと牛乳

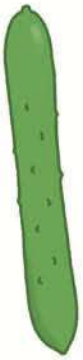
卵と牛乳をプラスするだけで、体を作るタンパク質と、体を調整するカルシウムが加わります。

和

お味噌汁に鉄分豊富なアサリやシジミを加えることで、不足しがちな鉄を補えます（アサリは水煮缶でもOK）。油揚げや冷凍ほうれん草でも。

ワカメお味噌汁とごはん　アサリ（アサリは水煮缶でもOK）

キュウリ



まだ若く、熟す前のウリを収穫したものがキュウリ。**約95%が水分**で、体を冷やす効果があります。また、**利尿作用のあるカリウム**も含まれているのでむくみ防止効果も期待できます。
選ぶときは、太さが均一で、ずしりと重みがあり、色つやのあるものにしましょう。下ごしらえとして板ずりをすると、色や食感がよくなります。

板ずりの仕方

① 洗って水をふいたキュウリのヘタを切り落とす。
② 全体に塩を振りかける。
③ キュウリを前後に転がす。
④ 塩を洗い流す。

Topics

子育てを楽しむちょっとした「コツ」

子育てを楽しく過ごせる人に共通すること。
それは、子どもが泣くことを深刻に考えていないということです。
例えば、0歳の赤ちゃんはすぐに泣きますね。
それは、泣くことでしか自分の思いを伝えることができないため仕方のないことでしょう。
ところが、2～3歳くらいになるとどうでしょうか。
拙い言葉ではありますが、自分の気持ちを言葉にすることができると思います。
それでは、自分の気持ちを言葉にすることができる子が泣くことに対して、深刻にしてしまうとどうなるでしょうか。
子どもは自分の気持ちを話すことができるにもかかわらず、泣いて自分の想いを伝えようとすることで育児が大変になってしまうのです。
子どもが泣くことを深刻に捉えていると、「どうしたの？」「大丈夫？」「どこが痛いの！？」といった大人から声をかけることが多くなると思います。
すると、子どもが自分の気持ちを言葉で話す必要がなくなってしまいますね。
どんなに多くても、指をさす程度でやり取りが終わってしまうでしょう。
これでは、“何か困ったことがあれば泣いたら良いんだ”と考えるようになってしまいます。
そのため、育児において最もイライラする原因の1つである子どもの泣き声を耳にする機会が非常に多くなってしまうのです。
一方で、子どもが泣いていることを深刻にせず、「どうした？」「何かあったのかな？」と問いかけるように声をかけているとどうでしょうか？
子どもたちは「友達におもちゃを取られちゃったの」「ドアに足をぶつけて痛かったの」と自分で大人に説明する必要がありますね。
そういったやり取りを繰り返しながら、“泣かなくても大人は助けてくれるんだ”ということを成長とともに学び、泣かずに助けを求めるようになっていくのです。
このようにして、大人がイライラしがちな時間を減らしていくことで、相対的に子どもと楽しく過ごせる時間が増えるのです。

Yahoo! 記事「子育てがちょっと楽になる子どもとの付き合い方」より

Book 今月の絵本

はっぱのおうち　征矢清 作　林明子 絵　福音館書店

「こんとあき」をはじめ「まほうのえのぐ」「はじめてのおつかい」「おつきさまこんばんは」といった優しく繊細な女の子を描かく代表作がある林明子さんの一冊。誠に残念なことですが、今月初めに逝去されました。
さちが庭で遊んでいると、ぽつん、ぽつんと雨が降ってきました。雨やどりをしようと、葉っぱの屋根の下に入っていくと、そこには先にカマキリがいました。びっくりしているさちのところに、モンシロチョウ、コガネムシ、テントウムシと、小さな生きものたちがどんどんやってきます。雨がやむまでの数分の出来事を、女の子の豊かな表情と、やさしい語り口でほのぼのさせてくれます。雨が上がった後の日の差した風景が目に浮かぶようです。

今月のきゅうしょくメニュー

	こんだて	10時のおやつ	15時のおやつ
1日（土）	ジャージャー麺　フルーツポンチ	バナナ	ジャムサンド
2日（日）			
3日（月）	ごはん　ハムカツ　ごま甘酢和え　こふき芋	ビスケット	ゼリー　せんべい
4日（火）	ごはん　魚のチリソースかけ　ほうれん草のごま和え	りんご	お好み焼き
5日（水）	ごはん　すき焼き風煮　シーチキンサラダ	ビスケット	スイートポテト
6日（木）	ごはん　ちくわの磯辺揚げ　大豆の五目煮　キャベツ	せんべい	りんご　ビスケット
7日（金）	ごはん　魚のみそ煮　スパゲッティサラダ　オレンジ	りんご	マドレーヌ
8日（土）	わかめうどん　フルーツヨーグルト	バナナ	スコーン
9日（日）			
10日（月）	ごはん　ささみのチーズフライ　和風サラダ　ブロッコリー	ビスケット	ババロア　せんべい
11日（火）	山の日		
12日（水）	ごはん　魚の揚げ煮　ごぼうサラダ　りんご	バナナ	ベジたべる
13日（木）	希望保育		
14日（金）	希望保育		
15日（土）	希望保育		
16日（日）			
17日（月）	ごはん　炒り豆腐　ポテトサラダ	ビスケット	どら焼き
18日（火）	ごはん　ヤンニョムサバ　春雨の酢の物　ブロッコリー	せんべい	バナナ　ビスケット
19日（水）	ごはん　肉野菜炒め　ほうれん草のナムル	バナナ	ココア蒸しパン
20日（木）	ごはん　洋風かき揚げ　ひじきサラダ　ブロッコリー	ビスケット	ゼリー　せんべい
21日（金）	ごはん　魚のみぞれ煮　ほうれん草の生姜醤油和え	せんべい	みかんケーキ
22日（土）	和風スパゲッティ　フルーツポンチ	バナナ	たまごサンド
23日（日）			
24日（月）	ごはん　魚の天ぷらカレー風味　マカロニサラダ　ブロッコリー	せんべい	りんご　ビスケット
25日（火）	ごはん　南瓜のそぼろ煮　胡瓜としらすの酢の物	りんご	バナナ　せんべい
26日（水）	ごはん　豚肉のにんにくみそ焼き　ごまサラダ　ブロッコリー	バナナ	人参ケーキ
27日（木）	ごはん　魚の香味揚げ　ほうれん草の納豆和え　キャベツ	ビスケット	ミルクもち
28日（金）	キーマカレー　フレンチサラダ	せんべい	動物ビスケット
29日（土）	冷やし中華　フルーツヨーグルト	バナナ	中華ちまき
30日（日）			
31日（月）	ごはん　スパニッシュオムレツ　切干大根の煮付け　キャベツ	ビスケット	りんご蒸しパン

Issued on July 31, 2026

SHAKAIFUKUSHIHOUJIN CHIHIROKAI HIGASHIYAMA AIJIEN

ひがしやまあいじえん

幼保連携型認定こども園　社会福祉法人　千広会　ひがしやまあいじえん
835-0002　福岡県みやま市瀬高町小田 2215-5
TEL 0944-63-7519　FAX 0944-63-5734　web h-aijien.net